

令和8年度 年次事業評価書 (評価対象年度: 令和7年度)

施設名: 岩崎城歴史記念館、日進市展望塔岩崎城、岩崎城址公園、日進市旧市川家住宅

概要	施設所在地・所管課		日進市岩崎町市場67番地・日進市野方町東島384番地	所管課: 産業観光課
	設置目的		市教育、学術及び郷土文化の振興を図る。	
	指定期間・選定方法		令和5年4月1日 ~ 令和10年3月31日	選定方法: 公募
	指定管理者	所在地	東京都目黒区東山一丁目5番4号 KDX中目黒ビル6階	
		団体名・代表者	アクティオ株式会社 代表取締役社長 淡野 文孝	

	令和6年度	令和7年度	前年度比
指定管理料(市委託料)	46,760千円	46,535千円	99.5%
利用料金収入	39千円	83千円	212.8%
施設利用者数【岩崎城】	32,948人	34,085人	103.5%
施設利用者数【旧市川家住宅】	5,321人	7,119人	133.8%

分類	評価項目	評価基準	評価点 (5~1点)
共通評価事項	1 法令等遵守	法令、条例、業務仕様書等に基づき、必要な施設の維持管理、点検、報告等が適切に行われている。	4点
	2 清掃業務	業務仕様書に基づき、清掃業務・維持管理が、適切に行われている。	4点
	3 保安警備業務	業務仕様書に基づき、保安・警備業務が、適切に行われている。	4点
	4 業務の委託	第三者への委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切に行われている。	4点
	5 業務記録	業務日誌及び点検、修繕等の履歴を適切に整備し、保管している。	4点
	6 職員の配置	必要な資格、経験を有するものなど、事業計画書に即し、人員を過不足無く配置している。また、従業員の労働条件、賃金水準が、適正に確保されている。	4点
	7 職員研修	施設の設置目的達成のために必要な研修・教育が、適切に行われている。	4点
	8 個人情報保護	利用者の個人情報を保護するための対策を適切に講じられている。	4点
	9 緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保され、また、マニュアルが整備されている。	4点
	10 施設利用の状況	利用者数や施設の稼働率は、前年度の実績等に比べて適切、妥当な水準にある。	4点
	11 利用促進業務	施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動が適切に行われ、その効果が認められる。	4点
	12 利用者支援業務	施設利用者が円滑に活動できるように、必要な指導・助言が適切に行われている。	4点
	13 モニタリング	利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組が適切に行われている。また、事業報告書等による市への報告・説明が、適切に行われている。	4点
	14 自主事業	施設の目的に沿った自主事業が、適切に行われている。	5点
	15 収支の状況	利用料収入は、前年度の実績等に比べて適切、妥当な水準にある。	4点
	16 予算執行	施設の事業収支は、適切な手続きに沿って執行されている。	4点
特記事項	標準点(4点)を上回る評価をした項目と理由	【14自主事業】 岩崎城では、ほら貝作り教室や棒の手キッズ道場など、魅力ある自主事業を企画・実施することで来場者数の増加に貢献している。旧市川家住宅では、岩崎城の菊花大会と連動した「秋の実りとミニ菊花展」の開催や雅楽の演奏会を実施するなど、地域の魅力を活かした多様な自主事業を展開したことを評価する。両施設ともに、自主事業を通じて地域や来場者への価値提供につながっており、継続的な成果を上げている。	
	標準点(4点)を下回る評価をした項目と理由		
	その他特記事項	マイコレクション展は、地域の魅力ある人材の作品を展示するなど、地域の魅力を発信する事業として効果が高いと考えるため、継続して実施していくことを望む。	
	(施設所管課)改善に向けた助言等の内容	岩崎城、道の駅、旧市川家住宅などを相互に連携させ、来訪者が周遊しながら地域全体の魅力を体感できるような事業展開を期待する。また、周遊性の向上に加え、地域資源を活用した体験型事業など、収益性も意識した取り組みも検討していただきたい。	

個別評価事項（設置目的に応じた内容）	1 管理運営	利用者の関心を引く企画展示が行われている。		5	点	
	2 職員研修	担当職員の歴史・文化知識習得が奨励されている。		4	点	
	3 新規利用者の獲得	新規利用者を獲得できる事業が行われている。		4	点	
	4 学ぶ機会の提供	利用者が歴史・文化を学ぶ機会が提供されている。		4	点	
	特記事項	標準点(4点)を上回る評価をした項目と理由	【1 管理運営】 企画展「昭和100年～日進と昭和～」では、日進市における商業と戦争をテーマとした展示を実施し、来館者アンケートの結果からも満足度の高い企画展であったことがうかがえ、高く評価できる。また、道の駅の開駅時期に合わせて開催期間を設定したことで、県外からの来館者獲得にもつながっており、施設間連携による効果的な集客が図られた点も評価する。			
		標準点(4点)を下回る評価をした項目と理由				
その他特記事項		なし				
(施設所管課)改善に向けた助言等の内容		今後も引き続き、道の駅の指定管理者や一般社団法人にしん観光まちづくり協会、プライムツリー等と連携・協力しながら、日進市の歴史や文化について体験し、学ぶ機会を提供していただきたい。				
総評	課題点に対する取組状況 ※昨年度指摘した課題は解消されたか。	道の駅マチテラス日進とコラボした周遊イベント(オリジナル御城印)については、多くの参加者を確保し事業実施できたことを評価する。今年度の反省点を活かし、次年度も道の駅と連携した事業を展開できるようにしていきたい。			合計 82 点	
	一年間の総評 ※点数では表すことができない、指定管理者の管理運営業務における創意工夫や改善等を幅広く記載する。	岩崎城及び旧市川家住宅については、年間を通じて魅力ある事業を積極的に展開したことで来場者数の増加につながっており、総じて高く評価する。特に、道の駅と連携したオリジナル御城印の作成や企画展の開催時期を工夫したことにより、県外からの来場者獲得につながった点は評価できる。また、市外でのPR活動やSNSを活用した情報発信などにも積極的に取り組み、施設の認知度向上や若い世代の来館促進にも努めている。 岩崎城では、地域の歴史や文化を体験できる自主事業を実施し、来場者の満足度向上と利用促進に寄与している。岩崎城検定では若い世代の受講者も見られるなど、幅広い世代への歴史文化の普及につながっている点も評価する。旧市川家住宅では、年間を通じてミニワークショップを開催するとともに、節句展示が人気コンテンツとなっており、来場者満足度やリピーター確保につながっている。また、地域資源を活かした事業展開も評価する。 今後については、文化事業としての強みを活かしつつ、様々な施設や団体等と連携し、岩崎城・旧市川家住宅・道の駅・その他施設等を周遊できる仕組みづくりや、収益性も意識した事業展開を進めることで、さらなる地域活性化につながることを期待したい。加えて、次年度は小牧・長久手の戦いを題材とした大河ドラマの放送もされていることから、関連する歴史資源や話題性にもアンテナを張り、地域の魅力発信や誘客につながる魅力的な事業展開を期待する。			総合判定 A	

判定基準	5点…期待する水準を大幅に満たし、優良な管理を行っている。
	4点【標準点】…期待する水準を満たし、良好な管理を行っている。
	3点…基本協定書等の内容は遵守されているが、これを上回る部分がなく課題の解消が必要な部分がある。
	2点…基本協定書等の内容を一部下回るものがあり、改善に対する課題がある。
	1点…管理運営が適切に行われたとは認められず、抜本的な改善を要する。

総合評価基準	S【優良】合計85点以上…期待する水準を大幅に満たし、優良な管理を行っている。
	A【良好】合計70点～84点…期待する水準を満たし、良好な管理を行っている。
	B【適正】合計60点～69点…一部に課題の解消が必要な部分があるが、概ね妥当である。
	C【改善】合計50点～59点…期待する水準を満たす状況になく、改善が必要である。
	D【抜本的改善】合計49点以下…期待する水準を大幅に満たしておらず、抜本的な改善が必要である。